



学校だより

学校教育目標

夢をもち たくましく 挑戦する 児童生徒の育成

唐津市立加唐小中学校
第36号
令和5年3月15日発行
文責 校長 淵上 純

学校菜園の草取り 3/2(木)

3/2(木)5 時間目に、卒業壁画制作と並行して、学校菜園の草取りを行いました。

3月になり、草もだんだん生え出し、目立ってきていました。見た目、美味しそうな野菜っぽい草がありましたが、やっぱり草でした。(食べてはいません。)

子どもたちは、刈った草をほうきで集めて、一輪車に乗せてゴミ捨て場まで何回も往復して、最後まで頑張ることができたようでした。来年度は、どんな菜園になるかとても楽しみです。



【草取りの様子】

校内スピーチ 3/8(水)



【スピーチの様子】

3/8(水)朝、図書室で小学部の校内スピーチを行いました。本日の発表者は、小学6年生女子児童でした。

今回、「聴く、話す、話し合うをキーワードとした実践的コミュニケーションの育成」のまとめとして、10のタイトルが書きこまれたwebルーレットを回して、止まったタイトルでスピーチを行うということにチャレンジしました。

Webルーレットを回すと、ピッピッと音とともに「これまで続けてきて良かったこと」に止まりました。

しばらく考えた後、「私がこれまで続けてきて良かったことは、朝勉強することです。朝、勉強するようになって、テストの点が上がり、勉強が面白くなってきたからです。」としっかり発表することができました。

その後、他の児童も、「続けてきて良かったことは、縄跳びです。毎日練習して100回飛べるようになったからです。」「続けてきて良かったことは、サッカーです。ボールを足で止めることができるようになったり、自分でゴールに入れることができるようになったりしたからです。」とその場で考えてすぐに発表することができました。

子どもたちにも「聴く」「話す」「話し合う」のキーワードについて、しっかりと理解をしているようです。来年の校内スピーチも楽しみです。

富田先生(音楽科) お別れ会 3/9(木)

3/9(木)給食前に、体育館で富田先生のお別れ会をしました。

今年度、富田先生には音楽の先生として授業をしていただいたり、文化祭の歌の指導をしていただいたりしました。

中学 3 年生女子生徒からお礼の言葉と花束が贈られました。

1年間お世話になりました。ありがとうございました。



唐津市立 加唐小中学校 卒業式 3/10(金)



3/10(金)に、唐津市立加唐小第108回、唐津市立加唐中第72回卒業証書授与式が行われました。

2人の卒業を祝福しているかのように、海や空が青々と晴れ渡り、厳粛な中にも温かい雰囲気

に包まれた卒業式となりました。

在校生代表の送辞では、小学4年生男子児童が、「今までいろいろな事を教えてくれてありがとうございました。4月から新しい学校で、勉強や部活動を頑張ってください。2人から教えてもらったことを生かして、これからも学校生活を楽しく頑張っていきます。」と力強く述べました。

それに対して卒業生の答辞では、卒業生が一人ずつ、これまで育ててくれたご両親や島民の方々、先生方への感謝の気持ちを、心を込めて述べました。特に、在校生6名一人ひとりに送られた言葉は、在校生たちには忘れられない言葉になったと思います。

最後に式歌斉唱では、子どもたちが選んだ「贈り歌(CHICO with HoneyWorks)」を8人全員で合唱しました。

この日卒業した2人は、きっとこれからも力強く成長し続けることができると思います。今後更なる活躍を願っています。



最後になりましたが、今日まで、ご協力ご支援いただきました地域の皆様方には、厚くお礼を申し上げます。ありがとうございました。